

実態調査（アンケート）の実施について（案）

1 目的

犯罪被害者に対する心理療法・カウンセリングの実情について、特に精神的被害を受けた犯罪被害者がその被害を回復するまでに要する診療・カウンセリングの期間、自己負担している費用等の現状を明らかにし、研究会における議論の参考とするため。

2 対象

日本トラウマティック・ストレス学会（JSTSS）所属の正会員

【参考】日本トラウマティック・ストレス学会 概要（JSTSSウェブサイトより）

- 心的トラウマに関する研究や治療ケアに従事する多様な専門職による、事実と経験に基づいた実践的で自由な研究と情報交流によって、今、あるべき心的トラウマへの理解とケアの発展を目指す学会。
- 正会員数 946 人、学生会員 172 人（平成 25 年 10 月現在）
- 医師、心理士、看護師、カウンセラー、ソーシャルワーカー、研究者、保健関係者、教育関係者等が所属。

3 方法

JSTSS と研究会事務局（警察庁犯罪被害者支援室）が共同で実施する。

4 成果

アンケート結果は、JSTSS 及び研究会事務局において取りまとめの上、研究会に報告する。